オンライン・セカンドオピニオン申込書 (患者記入用)

大阪国際がんセンター病院長 様

申込日

<様式 1>

月 Н ※下記の太枠内をすべてご記入ください。 以下の点に同意しセカンドオピニオンを申し込みます(必ず内容を確認し、同意の上で☑を入れてください) □ 患者への病名・病状告知は済んでいます □ 転医・転院目的の相談ではないことを了承し ※ すべての項目に同意いただけない場合は、 □ 医師の診断・治療法を裁定するものではな **庁うことを了承しています** セカンドオピニオンにお申し込みいただけません。 □ 健康保険等の対象とはならず、1回(30分 了承します □ 医療訴訟を目的にしている方、亡くなられたフックロシストンスタンのとこで フェン・レン・スタ ※オンライン・セカンドオピニオンの対応診療科・対象疾患はホームページをご確認ください フリガナ 患者との関係 当センター記入欄 由认者 受付担当者: 氏名 本人 • 家族(続柄 診断名 面談日などの調整を行う際の連絡者と電話番号を優先順位でご記入ください ①氏名()続柄() 電話番号: 診療科 ②氏名()続柄() 電話番号: 担当医師名 フリガナ 生年月日(満年齢) 男 患者氏名 西暦 年 月 В 女 医師面談候補日時 歳) ₹ (1) 住所 **(2**) 電話番号 自宅: 携帯: 医療機関名: 現在の診療状況 □ 外来通院中 □ 入院中 3 現在の生活状況 PS (パフォーマンス ステータス) 0 • 1 • 2 • 3 • 4 医師からのコメント 当日面談予定者 患者本人の面談 □ 有 □ 無 相談目的(該当する番号に○を付け、具/ 患者さんの現在の生活状況に近いものを下記より選んでいただき、 1. どの治療を選ぶか相談したい 該当する番号に〇を付けてください。 2. 現在の治療法以外の方法がなし 3. 提示されている治療でよいか相 PS 0: まったく問題なく活動できる。 4. その他(発症前と同じ日常生活が制限なく行える。 質問内容 В PS 1: 肉体的に激しい活動は制限されるが、歩行可能で、軽作業や 座っての作業は行うことができる。(例:軽い家事、事務作業) PS 2: 歩行可能で、自分の身のまわりのことはすべて可能だが、 В 作業はできない。日中の50%以上はベッド外で過ごす。 PS3: 限られた自分の身の回りのことしかできない。 日中の50%以上をベッドか椅子で過ごす。 案内 面談日の調整にあたりご都合の悪い日を PS 4: まったく動けない。自分の身のまわりのことはまったくできない。 完全にベッドか椅子で過ごす。 □ 予約取得確認 面談当日確認事項 相談日時の指定がある場合、都合の悪い日が多い場合は、 患者の身分証明書 ご希望に添えない可能性や日程調整に時間がかかる可能性があります。 面談者の身分証明書 確認者: 都合の悪い日がない場合は口を入れてください。 面談者リスト 備 面談者リスト □ 同意書 □ 資料は病院間取り寄せ可 診療情報提供書 □ コスト請求 料 画像データ(CD·DVD) 枚) 返却 破棄 □ 情報提供用紙の郵送 病理標本 枚) 手渡し 郵送 □ 領収書作成依頼 その他(確認者: